



かわむら 河村 ひろこ
日本共産党 (100分)
QRコード

補聴器購入費の助成は

問 国の助成制度は対象が狭く、また補聴器は高額で簡単に購入できないため、日本での普及率はわずか13・5%である。本市独自の助成制度の創設を求める。

答 現段階では身体障がい者手帳交付者や、手帳交付者以外の18歳未満の軽度、中等度の難聴児に対して助成している。現在補聴器購入の補助制度拡充を国に要望しており、市独自の制度の創設は考えていない。

学校給食の無償化は

問 学校給食法は給食費補助を否定しておらず、文部科学省も自治体の判断での実施を認めている。一日も早い実施を求める。

答 給食費を据え置くなど、8年にわたる負担が増えないよう配慮している。学校給食法で、食材費等の費用は保護者が負担することになっており、無償化は考えていない。



福山市の学校給食



みよし 三好 剛史
日本共産党 (30分)
QRコード

保育施設の待機児童は

問 ①今年度も3人発生し、そのうち1人は解消されていない。発生要因は。②2022年4月時点で、入所および継続利用に至らなかった児童数は。

答 ①主に保育士不足によるもの、また特定の地域に同じ年齢の児童が集中する場合があり、第1希望以外でも受け入れ可能な施設がなくなることがあるためである。

②継続利用者を含む申込者数12046人のうち入所できなかった児童は204人である。



乗り合いタクシーの利用は

問 高齢者が使いやすいよう、また交通空白地域への運行範囲の拡大および自宅から利用できるよう改善を求める。

答 地域住民の要望を踏まえ、利用実態等に合う運行範囲にするとともに自宅付近や病院等に乗降場所を設け取り組んでいる。



はまもと 浜本 将矢
新政クラブ (90分)
QRコード

災害時におけるトイレ対策は

問 仮設トイレの確保は。

答 市内4カ所に32基を備蓄し、災害協定を締結した事業者において約20基を確保している。また、4カ所の広域避難場所に68基のマンホールトイレを設置できるように整備している。本市が備蓄している仮設トイレだけでは不足することもあるため、災害協定を締結している事業者をはじめ国や県に対し、支援要請を行うこととしている。

本市が有する多様な景観の活用は

問 観光資源につなげていく考えは。

答 有力な観光資源にしていくためには見る楽しみだけでなく、学びや体験を組み合わせる提供することが重要と考える。地域未来ビジョンの策定に向けて取り組んでいる地域資源調査も踏まえて、景観と学びや体験を組み合わせた魅力の創出に努める。



記念冊子「ふくやま景観100選」